

＜全体プログラム＞

＜敬称略＞

I. 開会挨拶 （11：00～）

総合司会・・・青木重明（元業種担当理事）

◇井上二三夫（常務理事）

II. 第一部 共通テーマグループディスカッション （11：05～13：00）

◇テーマ 知的財産部門の『仕事のやりがいと夢』について

・・・・・・・・◇◆◇昼食休憩◆◇◆・・・・・・・・

III. 理事長挨拶 （13：30～）

◇奥村洋一（理事長）

IV. 第二部 実務テーマ・グループディスカッション （13：35～17：20）

◇グループディスカッション （13：35～16：10）

◇グループ発表・質疑応答 （16：20～17：20）

	キーワード	G.No.	コディネーター	テーマ名称	人数
特許実務	出願	K1	黒田 訓行 氏 (大和ハウス工業)	・何のために特許出願するのか	11
	権利化	K2	藤井 裕 氏 (ダイキン工業)	・事業に役立つ特許権取得の秘訣は何か	10
グローバル	代理人	K3	太田 宜衛 氏 (積水化学工業)	・外国出願における国内外代理人との協力関係の在り方は	8
	外国出願	K4	川村 義之 氏 (シスメックス)	・外国特許出願のうまい対処方法アレコレ	8
契約実務	中国契約	K5	下垣 裕一 氏 (TOA)	・中国契約のリスクマネジメントは如何にすべきか	7
商標実務	外国商標	K6	田中 利博 氏 (大塚製薬)	・事業のグローバル化に応じた外国商標網を構築するには	10
人材育成	知財部員	K7	有末 英也 氏 (三菱製紙)	・理想の知財リーダーとは	8
	技術者	K8	小林 宣暁 氏 (サクラクレパス)	・技術者の知財マインドを底上げするには	10
	部門連携	K9A 化学	大森 明子 氏 (紀伊産業)	・技術、事業と知財を密接に結びつける有効な仕組みはどうあるべきか	9
K9B 電・機		寺内 伊久郎 氏 (パナソニック)	10		
知財情報	情報調査	K10	伊東 秀記 氏 (日本触媒)	・効果的な特許・技術調査の秘訣は何か	12
知財中小	知財機能	K11	平井 良明 氏 (日本合成化学工業)	・中少数知財部門が知財機能をフルに発揮するには	6
パートナー	連携深化	K12	濱田 三和 氏 (大建工業)	・企業実務者と国内特許事務所弁理士とのパートナーシップ	10

V. 全体感想と閉会挨拶 （17：20～17：30）

◇長谷川治雄（副理事長・実行委員長）

・・・・・・・・◇◆◇第二部終了◆◇◆・・・・・・・・

VI. 第三部 交流懇親会 （17：45～19：30）

司会・・・井上二三夫（常務理事）

◇挨拶乾杯 宝池隆史（監事）

◇余興Ⅰ 清川 貢（業種担当理事） 余興Ⅱ 菊田博之（元業種担当理事）
田中 茂（元業種担当理事）

◇中締挨拶 竹中 弘（常務理事）

◇本締挨拶 土井英男（事務局長）

・・・・・・・・◇◆◇第三部終了◆◇◆・・・・・・・・

参加者数

- 1) 参加会員数 正会員：48社（前年度40社）
賛助会員：8団体（7特許事務所、1会社）（前年度5団体）
- 2) 参加者数 グループディスカッション
第一部：105名
第二部：118名（前年度103名）※コーディネーター含む
オブザーバー：13名（前年度10名）
交流懇親会：127名（前年度116名）
役員、実行委員、事務局：17名

☆◇□★◇◆☆◇□★◇★□★◇◇★◇□☆◇★◇□★□◇☆◆◇

第3回JIPA知的財産フォーラム関西 実行委員会メンバー

（敬称略）

◇実行委員長
長谷川副理事長

◇実行委員
2012～2010年度関西新旧役員：宝池、渡辺、竹中、井上、水方、清川、内藤、青木、菊田、田中

◇事務局
関西事務所：岡崎、大家、小谷、東京本部：大和田